

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年12月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

| NO. | 号機等         | 不適合件名   | グレード | 備考 |
|-----|-------------|---|------|----|
| 1   | 1号機         | 換気空調系サービス建屋放射性試料分析室送風機逆流防止ダンパーにおいて、動作不良(開閉動作が緩慢)が認められたため、当該ダンパーを点検・修理。                            | GⅢ   |    |
| 2   | 2号機         | 圧力抑制室水温度監視系温度検出器1Aにおいて、指示値不良(指示値のハンチング)が認められたため、当該温度検出器を点検・修理。なお、圧力抑制室の水温監視は、他検出器にて監視可能。          | GⅢ   |    |
| 3   | 3・4号廃棄物処理設備 | 4号機低電導度廃液系受タンク(B)サンプ側入口弁位置検出スイッチにおいて、動作不良(弁全開に係わらず、開閉表示が中間開表示のまま全開にならず)が認められたため、当該位置検出スイッチを点検・修理。 | GⅢ   |    |